

秩父芝桜の丘と巡礼古道ウォークに参加して

長田 民江

テレビで放映されたり、旅行ツアーで募集の人気スポットである秩父芝桜公園を楽しみにしつつ、お天気をも安じていました。

朝4時頃起床し、外へ出てみると雨上がりの地面はびっしりと濡れていました。でも、雨が落ちていないのが幸いでした。三時間余りのバスでの遠乗りのウォークは初めてなので、疲れはしないかと少々心配でしたが、ウォークが12kと聞いていたので大丈夫と自分に言い聞かせて出発しました。朝早かったのも、バスの中ではゆっくりと寝かせてもらい、あつという間に予定地に着いていました。少し曇り空で、このまま一日終わるのかと思っていました所、公園の芝桜を見る頃になると一変、太陽が出て汗ばむ位の陽気になったのには感謝でした。ピンクや白、濃いピンク、薄いピンク、紫など、幾何学模様植え付けられていたお花は、まるでジュータンの様でした。この芝桜は一株ではさもない目立たない静かな花の様に思えますが、多株になると、とてつもなく大きな力を発揮する花だと感心させられました。スポーツで言えば団体競技とでも言う所でしょうか。あつという間に昼時間が過ぎ、次は本番のウォークです。先に楽しみを取ってしまったせいか、何だか気持ちは疲れ気味です。特に巡礼古道の坂道はとて辛かったです。私は後ろの方を歩いていると、ある役員の方が通り過ぎがてら、ちょっと耳元で「後ろの人は愚痴が多い」なんて言って通り過ぎていきました。全くその通りです。やっとのことで皆さんの居る所にたどり着きほっとしました。とても楽しいやら苦しいやらの楽しい一日。ウォークが出来歩けることの有り難さ、そして役員さんのご苦勞のお陰様で、こうして161名もの人たちが皆、何事もなく帰途に着かれた事、本当にありがとうございました。

秩父芝桜の丘と巡礼古道ウォーク

佐野 和彦

しゅんじゅん
春 筈にときに 踏く巡礼路

みち
どの径をとりてもゆかし芝桜

風光る削り細りて 武甲山

ひよいひよいと渡る沢あり春の水



みんなで楽しいウォークに！

健康志向と団塊世代の退職を迎え、ウォーキング人口が増えました。私たち歩こう会も例会ウォークへの参加者が増えています。5月18日現在で、会員数は334名。継続会員は285名、新しく会員になった方は49名です。例会は各地へ出かけます。楽しい思い出をいっぱい持ち帰る為に、マナーを守って楽しい一日にしたいものです。

新しい会員の方も、ベテランウォーカーの方も、ウォーキング心得を心に留めて、例会ウォークに参加しましょう。

- 信号が黄色になっても、「赤信号 みんなで渡れば 怖くない」とばかりに役員やサポーターの誘導と関係なく渡る人。
- 車も通る道、自転車も通る道、勿論歩く人もいる。そんな道を我が物顔に広がって歩く人。
- 道端に可憐に咲いている草花を手折る人。

ウォーキング心得

1. やあ！おはよう 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな、参加者だけの道じゃない
4. 自分のゴミ、自分の責任もち帰り
5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

必ず守って楽しいウォーキングを！！

あの人・このひと

日向 仁さん



42年勤め上げた会社を定年退職。

まず手始めに、今までおろそかになっていた自分自身の身の回りの整理をし、さあ、これからは自分の時間と「再就職はしないよ」と奥様に宣言。何をしようかと考え、退職後半年目位から「ウォーキング」を始めました。6kを1時間で歩くコースをご自身で決め、宮町にある家から市街地周辺を毎日歩く事を日課としました。歩こう会に入ったきっかけは、先に入会された奥様の勧め。今では役員として企画部に所属し、ベテラン会員でもあります。一昨年は富士宮市グランドゴルフ協会の設立に東奔西走、役員の一員として事務局員の職を担っています。

「4勤3休」退職後の毎日をこんな言葉で例えている日向さん。毎週月曜日には、使わせて頂いている事への感謝の気持ちからグランドゴルフの練習場でもある「富士フィルムグランド」の草取りや整備をしています。(毎回70人もの方々が参加しているそうです)火曜日は練習日。市グランドゴルフ協会事務局は元より、地域の役も引き受けられ、毎日を忙しく過ごし、そして楽しんでいきます。仕事一筋人間から、退職後の新しい道を模索しているうちに新しい人脈が広がり、地域に根付いた人脈が出来てきたとか、退職後のお父さんたちのお手本のような、元気ハツラツの日向さんです。

事務所の休業日

6月1日(日)・4日(水)・11日(日)・15日(水)・18日(日)
22日(水)・25日(日)

◆いつでも気軽に立ち寄って下さい。待ってます◆

くつひもをといて



その38

ありがとう

「ありがとう」を見つけると幸せになる。

「ありがとう」は身近にいる。幸せの人は、日常生活の小さなことに、感謝することを見つかるのがうまいのです。何時もどおり朝食を用意してくれたから、「ありがとう」。出掛けの仕度をしてくれて、「ありがとう」。玄関まで見送ってくれたから、「ありがとう」。ほんの些細なことにも、「ありがとう」と感謝できます。

それにより、朝から晩まで、「ありがとう」が続きますね。当たり前なのに、「ありがとう」を見つければ、幸せな日々が送れる。心の持ち方かな！

◆編集後記◆

緑が色鮮やかな季節が巡ってきました。毎回、参加者が多い例会ウォーク。あなたの感想をお寄せ下さい。(雑感、俳句、短歌、絵手紙などなど)お待ちしております。連絡先一会事務所(広報担当 塩川)メールアドレスは yume1104@taupe.plala.or.jp です。